

前作『末期がん、最後まであきらめないで!』
から6年目……。白川太郎医師、
待望の第2弾! 5月上旬発売予定!

「がん」の非常識

末期がんでもおそ懼れず 東京中央メディカルクリニック理事長 (仮)
白川太郎・著

四六判並製/約210ページ/予価(本体1500円+税)

2人に1人ががんになる時代。名だたる病院でも末期がんの3年生存率が10%を切るなかで、白川式療法で50%を超えるのはなぜか?

本書ではがんのメカニズムをわかりやすく解説するとともに、なぜ医療の現場で治癒の限界がある標準治療(三大治療)がいまだに行われているのかを明らかにし、長年にわたる研究の結果たどりついた、最先端の四つの療法(遺伝子療法、免疫療法、温熱療法、サプリメント療法)を全公開!

【著者プロフィール】

白川太郎(しらかわ・たろう)

- ・東京中央メディカルクリニック理事長。
- ・医学博士。
- ・元京都大学大学院医学研究科教授。
- ・元ウェールズ大学医学部助教授。
- ・元オックスフォード大学医学部講師。
- ・元南京医科大学客員教授。
- ・元中国第4医科大学客員教授。
- ・2006年、臨床研究に主眼を置き、臨床医療現場に。
- ・2008年、長崎県諫早市にユニバーサルクリニックを開設。
- ・その後、東京中央メディカルクリニックを開設、現在に至る。

内容構成

はじめに(序章)

第1章 ● 三大治療で、なぜ、末期がんは治らないのか?

第2章 ● 知っておきたいがんの本性

第3章 ● 末期がんでは三大治療より、
免疫・遺伝子・温熱療法の組み合わせ

第4章 ● がん治療を変えた三つのサプリメントと安定ヨウ素水

第5章 ● 余命を告げられても5割は治る
——末期がん治療のプロセス

第6章 ● 2人に1人ががんになる時代に知っておくべきこと

おわりに

発売・(株)産学社 TEL 03-6272-9313 FAX 03-3515-3660
〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-20-7 水道橋西口会館